

第2期上野町長マニフェスト（R7～10年度）に関連する具体的な取組などの一覧

【注1】目標値は、第3次総合振興計画（令和8年度～）の策定後に見直す可能性があります。

【注2】第3次総合振興計画（令和8年度～）の策定後に、重点項目ごとにKGI※4を設定する予定です。

重点項目	推進項目	推進事項	推進事項達成に向けた具体的な取組内容	推進項目のKPI ※3	基準値 ※1 R6年度末	目標値 ※2 R10年度末	
Ⅲ 子育て世代に選ばれるまちの実現	出産・子育て支援	総合的な少子化対策の強化					
		出産・子育て環境の充実	子どもと親が共に集える新たな拠点の整備の検討 妊婦情報事前登録制度による産科救急搬送体制の円滑化	新たに整備する拠点の数	0 箇所 ⇒	1 箇所	
		きめ細かな子育て支援	産後ケア体制の充実 ICTを活用した相談体制の充実 母子手帳アプリの活用	事業利用率（年度内の産後ケア応援券発行数に対する利用実人数） 母子手帳アプリ登録率（年間出生数に対する0歳児の登録者数）	92.0 % ⇒ 0 % ⇒	95.0 % 60.0 %	
		保育士の確保	ファミリーサポート事業 保育士人材バンクへの登録	ファミリーサポート事業利用者数 町内勤務の保育士数 バンク登録者数（町）	0 人/日 ⇒ 146 人 ⇒ 0 人 ⇒	100 人/日 150 人 2 人	
		救急医療の維持確保 医療機関等での窓口負担ゼロ					
	学校教育		学力向上のための「さつま学びのイノベーションプロジェクト（SMIP）」の推進	鹿児島学力・学習状況調査（小学5年4教科、中学1・2年10教科）で県平均、全国学力・学習状況調査（小学6年2教科、中学3年2教科）で全国平均を上回った教科数		8 教科 ⇒	15.0 教科以上
			英語力向上のための英検受験（小・中）の推進、イングリッシュキャンプ（小・中）の充実、スキットコンテスト（小）の実施	英検受験者数 英検受験者割合	延べ 164 人 ⇒ 中学生 28.0 % ⇒	延べ 200 人 中学生 50.0 %	
		探究学習の推進	全学校における「さつま未来クエスト」の実践（年15時間以上の実施）、児童生徒を対象にした講演会（年1回）の実施	探究学習を通じて、「学ぶ楽しさを感じた」「自分に自信がもてた」児童生徒の割合	- % ⇒	80.0 %以上	
		さつま学による郷土愛の育成	「さつまカルタ」の活用、「さつま検定」の実施 自然・体験等を活かした体験学習の実施 地域学校協働活動推進員による活動	さつま検定合格率 体験学習の開催数	38.6 % ⇒ 8 回 ⇒	60.0 %以上 12 回	
		学校教育施設等の環境整備	老朽化施設・設備等の計画的な更新	学校施設照明のLED可	28.5 % ⇒	64.2 %	
		GIGAスクールの推進	ICTの学びへの活用	授業におけるICT機器の使用頻度（週3回以上使用）小6 授業におけるICT機器の使用頻度（週3回以上使用）中3	52.6 % ⇒ 60.6 % ⇒	75.0 %以上 80.0 %以上	
		通学路の安全確保対策	通学路危険箇所の把握・改善	児童生徒の通学途上での事故件数	1 件 ⇒	0 件	
		給食費の助成	給食費助成の維持・物価等高騰分への行政負担				
		発達段階に応じた教育サポート体制の拡充	教育相談員、SC、SSW、支援員等の維持確保	相談員等の数	22 人 ⇒	22 人以上	
		薩摩中央高校における地域みらい留学の導入	留学生の受入促進	留学生の数	0 人 ⇒	期間中 10 人	
	社会教育	生涯学習の充実及び推進	住民ニーズに沿った講座の開催（時期や時間、回数）の工夫 講師の確保（発掘） 出前講座のメニューの充実	生涯学習講座のメニュー 出前講座の開催回数 高齢者学級の受講者数	16 講座 ⇒ 284 回 ⇒ 162 人 ⇒	25 講座 320 回 170 人	
		家庭教育の充実	教育・保育施設、小中学校との連携 メディア日誌の活用	家庭教育学級に参加するPTA戸数当たりの保護者の参加割合	74.0 % ⇒	80.0 %	
		共生・協働による地域コミュニティの強化及び組織の見直し	集落支援体制（補助制度含む）の見直し 地域担当職員制度の見直し				
	人権	人権尊重のまちの実現	太陽福祉センターを中心とした人権啓発の充実	太陽福祉センター利用者数	3,738 人 ⇒	4,000 人	
		人権啓発の推進	人権啓発フェスティバルの開催 家庭教育学級での人権研修の充実	人権フェスタの参加者数 家庭教育学級での人権講座の開催回数	250 人 ⇒ 7 回 ⇒	500 人 10 回	
	文化・スポーツ	文化事業の推進及び施設整備	自主催行事業の推進	文化ホール（中央公民館ホール）の年間利用者数 文化関連事業催行数 文化財ボランティアの活動数	10,291 人 ⇒ 5 回 ⇒ 9 回 ⇒	11,500 人 10 回 15 回	
		郷土芸能の保存	郷土芸能の保存と継承活動支援	郷土芸能活動の動画等による記録数 郷土芸能保存活動団体数	87 団体 ⇒ 14 団体 ⇒	103 団体 25 団体	
	移住・定住促進	若者等の定住と雇用促進	移住定住PTの機能強化と新規事業の創出	若者定住促進家賃補助・移住定住促進補助交付世帯数（年55世帯）	55 世帯 ⇒	期間中 220 世帯	
		人口減対策のアップデート		就労支援奨励金交付者数（年60人） 薩摩中央高校からの町内企業就職者数（年10人）	60 人 ⇒ 10 人 ⇒	期間中 240 人 期間中 40 人	
		空き家の利活用促進	空き家バンク制度の活用促進	空き家バンク登録件数（住宅）（年20件） 空き家バンク登録件数（店舗） 空き家バンク制度成約件数（年10件）	25 件 ⇒ 6 件 ⇒ 15 件 ⇒	期間中 80 件 期間中 8 件 期間中 40 件	

※1 基準値の列に記載の「期間中」とは令和3年度～6年度の4年間を指します。

※2 目標値の列に記載の「期間中」とは令和7年度～10年度の4年間を指します。

※3 KPI：Key Performance Indicator（キー パフォーマンス インジケーター）の略で「重要業績評価指標」と訳されます。目標達成に向けたプロセスや行動の進捗状況を定量的に評価する指標のことで、簡単にいえば、「ちゃんと目標に近づいているかどうかを数値で見える化するものです。

※4 KGI：Key Goal Indicator（キー ゴール インジケーター）の略で「重要目標達成指標」と訳されます。プロジェクトなどにおける最終的な目標を評価する指標のことで、簡単にいえば、最終的な目標（ゴール）が達成されたかどうかを数値で見える化するものです。